

## 令和5年度 第1回 国分寺市交通安全対策協議会 議事録

日時	令和6年2月21日(水) 16時00分～17時00分
場所	国分寺市役所第5庁舎 1階会議室
出席委員	<p>1号委員 小泉 市郎, 新藤 和男(会長), 宮野 淳正, 熊沢 渉, 今野 修明</p> <p>2号委員 田中 一郎</p> <p>3号委員 原田 浩(副会長)</p> <p>4号委員 田中 将太</p> <p>5号委員 石橋 明夫</p> <p>(欠席: 1号委員 山口 真 2号委員 和地 俊幸, 柿崎 洋一 3号委員 望月 美江 4号委員 伊藤 徹司 5号委員 倉科 大地</p> <p>※交通安全対策協議会の委員構成について (国分寺市交通安全対策協議会条例 第4条) (委員) 第4条 前条の委員は、次の各号に掲げるもののうちから市長が委嘱する。 ただし、 委員が委嘱されたときの要件を欠くに至ったときは、委員の資格を失うものとする。</p> <p>(1) 識見を有する者 6人以内 (2) 国分寺市立学校長及び私立幼稚園長 3人以内 (3) 国分寺市立学校の児童又は生徒の保護者 2人以内 (4) 警視庁小金井警察署及び東京消防庁国分寺消防署の職員 2人以内 (5) 鉄道事業者の代表者 2人以内</p>
事務局	小野木 博一(交通対策担当係長), 鈴木 和樹(交通対策担当)
次第	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交代委員の紹介</li> <li>・報告事項 令和5年度の主な交通安全啓発等事業の実施結果について 令和6年度の主な交通安全啓発等事業の実施予定について</li> </ul>

〈会長〉

○開会

〈事務局〉

○事務局より、本日の出席委員が定数の過半数を超えていること及び配付資料を確認

## 1. 交代委員の紹介・自己紹介

〈事務局〉

○委員2名について、交代があったため経過を報告

〈委員〉 ※交代した出席委員

○自己紹介

## 2. 報告事項

〈会長〉

報告事項である「令和5年度交通安全啓発等事業の実施結果について」事務局に説明を  
求める。

〈事務局〉

○事務局より、資料2に基づき以下のとおり説明。

【資料説明】

資料2は令和5年度に実施した啓発事業等についてまとめた資料となっている。  
概略は以下のとおり

【「令和5年度の主な交通安全啓発等事業の実施結果について」】

項目1 春の全国交通安全運動について説明

項目2 自転車月間に伴う「自転車マナーアップキャンペーン」及び「交通安全キャン  
ペーン」について説明

項目3 交通安全講話会について説明

項目4 秋の交通安全運動期間の活動について説明

※市民のつどい【小金井市】、秋の交通安全運動、交通安全だるまりレー

項目5 高齢者施策に合わせた高齢者交通安全啓発事業について説明

項目6 駅前放置自転車クリーンキャンペーンについて説明

項目7 通学路交通危険箇所合同点検について説明

項目8 スケアード・ストレイト方式自転車交通安全教室について説明

項目9 国分寺まつり交通安全教室について説明

項目10 その他

※自転車乗車用ヘルメット購入費用助成について、ちょこっと共済について説明

## ○質疑応答

〈委員〉

- ・現在市内の中学校では、部活動で自転車を利用する生徒には、個人で自転車損害賠償保険に加入しているかの確認をしている。ちょこっと共済はその代わりになるのか。

〈事務局〉

- ・ちょこっと共済は、加入者の怪我に対しての保険なり、都条例で義務化されている自転車損害賠償保険には該当しないので、別途加入する必要がある。

〈会長〉

報告事項の2番目「令和6年度交通安全啓発等事業の実施予定について」事務局に説明を求める。

〈事務局〉

○事務局より、資料3に基づき以下のとおり説明。

【資料説明】

- ・令和6年度についても、先ほど説明した令和5年度の啓発事業等を継続して実施することを説明。令和6年度の主な特記事項は以下のとおり。
- ・4月に小金井警察と共催して交通安全イベントを実施予定。
- ・秋の交通安全運動に先立ち行う市民のつどいは、9月に国分寺市内で開催予定。
- ・スケアード・ストレイト方式交通安全教室は、一中と五中で実施予定。

## ○質疑応答

〈委員〉

・スケアード・ストレイト方式交通安全教室の開催について、調整はどのように行うのか。

〈事務局〉

- ・4月に入ってから実施する中学校へ市担当から日程調整の連絡をさせていただく。

### 3. その他

〈会長〉

小金井警察署の委員より、最近の交通安全動向について説明を求める。

〈委員〉

- 令和5年小金井警察署管内の交通事故状況について、死亡事故は発生していない。重傷事故は、多く発生している。発生した人身事故の6割が自転車が関係したものになっている。小金井警察署も自転車利用者に対する交通安全啓発に力を入れている。
- 自転車死亡事故の多くは、頭部を転倒時に打ち付けていることがわかっている。乗車時のヘルメットの着用を呼びかけていく。
- 自転車については、単独転倒事故も多く発生している。
- 自転車で事故に遭った場合は、110番通報を必ずするようにお願いしたい。
- 4月の交通安全運動期間中に小金井市内で、子どもに対する交通安全イベントを実施予定。自転車の安全運転をメインとしている。
- 自動車運転免許の更新講習を受けるには、事前予約が必要になった。

○質疑応答

〈委員〉

- 小学校1年生の交通事故が多いことは把握している。運行している地域バス（ぶんバス）は、生活道路を経路としている。下校時間を教えていただければ、営業所から運転手へ無線で注意喚起することができるがいかかが。

〈委員〉

- 防犯の観点から下校時間の開示は難しいかもしれないが、小学校校長会に話をすることはできる。

〈委員〉

- 昨年国分寺市内でも通学時間帯にスクールゾーン内で、小学生とオートバイの接触事故が起こっている。小学生の通学時間帯の安全対策は必要だが、やはり防犯の面で下校時刻の開示は困難と思われる。小金井警察では、概ね午後2時から4時までを下校時刻として活動している。

〈事務局〉

- 防災無線で下校時刻を知らせている。この時刻をどうやって定めているか担当に確認することはできる。

〈委員〉

- 小学校1年生の入学当初1か月ほどは給食がないため、正午くらいで下校になる。

〈会長〉

他に発言はあるか確認。

〈委員〉

- 鉄道関係者の間では、歩きスマホが問題になっている。自転車乗車時にスマートフォンを操作している方もいる。5月の自転車マナーアップキャンペーン時に啓発することも有効と思われる。

〈事務局〉

- 意見を踏まえて来年度の事業を検討していく。

〈会長〉

他に発言がないようなので、議事を終了とする。

〈事務局〉

- 委員報酬について事務連絡  
※書類提出のお願い。

○閉会

以上